

中間前金払申請書兼承認書

本件中間前金払を承認する。	工事主管課	課長	係長	担当
	合議	課長	係長	担当

¥

次の工事請負契約に対する中間前金払として、頭書の金額を、お支払いくださるよう別紙保証書を添えて申請します。

令和 年 月 日

あて先 仙台市水道事業管理者

住 所

受注者

氏 名

印

工 事 請 負 契 約 要 項					
設 計 番 号		第 号		支 出 科 目	令和 年度 仙台市水道事業会計
工 事 件 名					
契 約 年 月 日		令和 年 月 日			款 流動資産
工 期	着 手	令和 年 月 日			項 前払金
	完 成	令和 年 月 日			目 前払金
請 負 代 金 額 (複数年度契約の場合は 当該会計年度の出来高予定額)		①※ ¥		目 節 前払金	
当該会計年度の 支払済み前払金額		② ¥			
中間前払金額 (上記にかかる消費税等)		③ ¥ (¥)		但し①の %以内 かつ②+③が①の %以内 (前金払の支払限度額等については裏 面の前金払取扱要綱(抜粋)参照)	
受 注 者					

※ 変更契約を行っている場合は、変更後の金額

前金払取扱要綱（抜粋）

（前金払の対象となる契約）

第2条 前金払は、次の各号のいずれかに該当する契約で、その金額が100万円以上で工期が50日間以上にわたるものに限りこれを行うことができる。

- (1) 工事に係る請負又は委託の契約
- (2) 設計、工事監理又は調査に係る委託の契約
- (3) 測量に係る委託の契約

（前金払の支払限度額）

第3条 前金払は、次の各号に定める金額の範囲内でこれを行うことができる。

- (1) 第2条第1号に規定する契約（前条に規定する場合を含む。）において当初前金払にあつては、当該契約における契約金額（変更後の契約が前条に規定する契約に該当することとなった場合においては、変更後の契約金額。以下この項において同じ。）の10分の4の額
 - (2) 前号に規定する契約のうち、低入札価格調査要綱（平成15年10月31日管理者決裁）第11条第1項の規定が適用される契約（以下「低入札価格調査対象契約」という。）にあつては、当該契約における契約金額の10分の2の額
 - (3) 第2条第1号に規定する契約において当初前金払に追加して行う前金払（以下「中間前金払」という。）にあつては、当該契約における契約金額の10分の2の額（ただし、既に支払った当初前金払による前払金の額及び中間前金払による前払金の額を合算した額が、契約金額の10分の6（低入札価格調査対象契約にあつては、10分の4）の額を超えない範囲を限度とする。）
 - (4) 第2条第2号又は第3号に規定する契約における当初前金払にあつては、当該契約における契約金額の10分の3の額
- 2 地方自治法（昭和22年法律第67号）第212条又は同法第214条の規定により契約期間が2会計年度以上にわたる契約を締結する場合における当該契約に係る前金払については、前項第1号から第3号までの規定中「契約金額」とあるのは「各会計年度の出来高予定額」と、同項第4号中「契約金額」とあるのは「各会計年度の業務完了予定額」として、同項の規定を適用する。この場合においては、契約の種類に応じ契約書に「別記1」、「別記2」又は「別記3」の条項を追加するものとする。